



みんながつながり 「夢が育つ学校」に

国立二小だより

平成29年1月10日

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

1年間の成長を表す漢字

校長 小林 理人

新年あけましておめでとうございます。

何事にも積極的に「とりくむ」平成29年（酉年）が幕を開けました。新年を迎えた子供たちの表情は晴れやかです。始業式では、児童代表の4年生が「5年生に向けて手を挙げて発言することをがんばります。」「色々な人たちに自分からあいさつができるようにがんばります。」と3学期の決意を堂々と発表しました。新しい年の始まり、まとめと準備の3学期の始まりでもある1月は「決意」という言葉を意識し、個々の目標を具体的にイメージできるようにします。

2学期の成長を漢字1文字に表す

日本漢字能力検定協会が、その年の世相を表す漢字を公募により選定し、年末に発表しています。昨年はオリンピック・パラリンピックの開催年だったこともあり「金」という漢字が選ばれました。二小では、2学期の終業式に各学年の「成長」を漢字一文字に表し、子供たちに伝えました。

自

1年生 入学したばかりの時は、先生や6年生に教えてもらったり、助けてもらったりしたことがたくさんあった1年生ですが、「**自分の力**」「**自分の考え**」でできることが増えてきました。4月からの成長がうれしいです。

思

2年生 自分から進んで気持ちの良いあいさつをしたり、友達に優しい言葉をかけたりするなど、相手の気持ちを考えた「**思いやり**」ある行動がたくさんありました。優しい気持ちがうれしいです。

考

3年生 先生や友達に言われる前に、自分たちで良いこと悪いことを判断したり、しなければならないことを「**考えて**」行動したりすることができるようになりました。高学年の仲間入りをする準備ができたことがうれしいです。

応

4年生 校外学習で帰校が遅くなった学年の給食の用意をしてくれたり、低学年の子供たちに優しく関わったりするなど、これまでの経験をもとに「**工夫**」や「**応用**」する力が身に付いてきました。高学年としての活躍が楽しみです。

志

5年生 友達や先生と心をひとつにしてやりきった野外体験教室や運動会を通して「何のために」という「**志**」の高さや強さを感じました。「どんな学校を目指すのか」という「**志**」を6年生からしっかりと引き継いでいきましょう。

創

6年生 運動会で披露したソーラン節のように、二小のよさを大切に引き継ぎながらも、今までにとらわれず新しいことを「**創造**」する力強さを感じます。二小に対する思いをしっかりと伝えながら卒業を迎えましょう。

共

フラタナス みんなと仲よく過ごすための学習をしたり、収穫した果物を使って干し柿やゼリーなどを作ったりすることで、みんなと「**共**」に気持ちよく生活することができるようになってきました。心の成長がうれしいです。

「ローマは一日にして成らず」ということわざがあるように、子供たちの成長は日常の努力の積み重ねです。「53日」（5.6年生は54日）と短い3学期ですが、2学期までの子供たちや学校の成長を基盤にして、1年間の成長が4月から始まる新しい学年につながるよう、決意を新たに、一日一日を大切に過ごしていきます。